

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	...	21	
自覚症状	食欲不振・吐き気																						
		食欲が低下することがあります。食べやすいものを食べて下さい。																					
	手足のしびれ(その他)																						
		手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。																					
	便秘																						
		長く続く場合は、お知らせ下さい。水分をしっかり摂って下さい。																					
脱毛																							
	頭髮、眉毛、まつ毛などの脱毛がおこります。治療が終了した後は、また生えてきます。																						
血管炎																							
	点滴中・点滴後に、注射部分や血管に沿って痛みや、違和感、点滴した血管の変色などが起こる可能性があります。																						
皮疹																							
	ぶつぶつや、かゆみが出ることがあります。広い範囲に広がってくるような場合は、病院などに知らせてください。																						
検査値	白血球減少																						
		抵抗力がおちて、発熱したり、感染症にかかりやすくなる可能性があります。手洗い・うがいなど感染予防を行ってください。																					
	ヘモグロビン減少																						
		立ちくらみなどの、貧血症状が起こる可能性があります。転倒に気を付けてください。																					
血小板減少																							
	出血しやすくなったり、青あざができやすくなったりする可能性があります。転倒に気を付けてください。																						
肝機能低下																							
	手のひらや白目の部分が黄色くなる(黄疸)、体がだるい、皮膚のかゆみなどがありましたらお知らせ下さい。																						

次ページ有り

●観察が必要な、自覚症状を伴う副作用症状(CTCAE)			テレフォンフォロー時期の目安
食欲不振・吐き気	Grade1	摂食習慣に影響のない食欲低下	3～7日後 頃
	Grade2	顕著な体重減少、脱水または栄養失調を伴わない経口摂取量減少	
	Grade3	カロリーや水分の経口摂取が不十分	
	Grade4	-	
手足のしびれ(その他)	Grade1	症状がない	1サイクルに1回 程度
	Grade2	中等度の症状; 身の回り以外の日常生活動作の制限	
	Grade3	高度の症状; 身の回りの日常生活動作の制限	
	Grade4	生命を脅かす; 緊急処置を要する	
便秘	Grade1	不定期または間欠的な症状; 便軟化薬/緩下薬/食事の工夫/浣腸を不定期に使用	3～7日後 頃
	Grade2	緩下薬または浣腸の定期的使用を要する持続的症狀; 身の回り以外の日常生活動作の制限	
	Grade3	排便を要する頑固な便秘; 身の回りの日常生活動作の制限	
	Grade4	生命を脅かす; 緊急処置を要する	
血管炎	Grade1	症状がなく、治療を要さない	3～7日後 頃
	Grade2	中等度の症状; 内科的治療を要する	
	Grade3	高度の症状; 内科的治療を要する(例: 副腎皮質ステロイド)	
	Grade4	生命を脅かす; 末梢または内臓の虚血; 緊急処置を要する	
皮疹	Grade1	そう痒, 熱感, ひきつれの有無は問わない、体表面積の<10%を占める斑状疹/丘疹	2週に1回 程度
	Grade2	症状に関係なく体表面積の10-30%の斑状疹/丘疹; 軽作業を制限。体表面積の>30%を占める皮膚	
	Grade3	中等度以上の症状を伴う、体表面積の>30%を占める斑状疹/丘疹。日常生活動作を制限。	
	Grade4	-	
肝機能障害	確認が必要な症状の詳細 →	手のひらや白目の部分が黄色くなる(黄疸)、体がだるい、皮膚のかゆみなどがありましたらお知らせ下さい。	5～7日後頃

※がん薬物療法副作用管理マニュアル第2版,東京,医学書院,2021. がん化学療法ワークシート第5版,東京,じほう,2020. を参考に改変。